

環境指標の設定概要

環境指標 〔担当課〕	基本目標	指標の定義等	次期計画の目標		算定方法・変更理由等
	基本施策				
環境アドバイザー派遣事業の受講者数 (累計値) 〔環境企画課〕	みんなで環境を守り、 創造するまち 【支える仕組み】	<ul style="list-style-type: none"> ●市の環境アドバイザー派遣事業による、令和元年度から令和12年度までの受講者（累計値） ●受講者数は、環境アドバイザー派遣実施後に、主催者から提出される実績報告の集計による。 	R1現状値 (基準値)	1,700人	<ul style="list-style-type: none"> ●前計画では、目標値を「直近の受講者数の平均×12か年」で算出しており、H18～21年までの受講者数の平均値（1,650人/年）と、H21年度からH32年度までの12か年により、目標値を20,000人（1650人×12か年）とした。 ●現在、直近の受講者数の平均値は、5か年平均で1,226人であり、前計画の定義に従えば、R12年度の目標値は14,712人（1,226人×12か年）となるが、今後、環境アドバイザーの派遣人数増加を視野に入れ、前計画の目標20,000人と同じ目標値とした。
	環境保全活動の促進		R12目標値	20,000人	
野生動植物等調査参加者数 (累計値) 〔環境企画課〕	生き物の多様性を守り、 自然の恵みを楽しむ 【共生】	<ul style="list-style-type: none"> ●野生生物生息生育状況調査の年間参加者数の累計値 	R1現状値 (基準値)	2,549人	<ul style="list-style-type: none"> ●生物多様性の保全・普及啓発を評価するには、現行計画の指標である「調査種類数」よりも「調査参加者数」の方が適していることから変更 ●参加者数の算定方法については、市で実施している「野生生物生息生育状況調査」において市民から提出される調査シート数（延べ回答数）を集計 ●基準値は、平成28年度の事業開始から令和元年度までの累計参加者数：2,549人。 ●目標値について、令和2年度の参加者数は、これまでの調査シートの回答率と令和2年度に配布する調査シートの数より推定し、令和3年度から令和12年度の参加者数については、主要な対象である小学4年生の生徒数と回答率より推定し、合計したものを令和12年度の目標値とした。算定方法の詳細については以下のとおり。 <p>※目標値（7,000人）は、次の①～⑤により算出。</p> <p>①H28～R1の調査シート回答率 →実績（平均）：17%</p> <p>②R2の参加者数（推定） →544人(3,200部(調査シート作成部数)×①)</p> <p>③R3～R12の市内の小学4年生数（推定） →22,850人</p> <p>※生物に関する単元を学習中である小学4年生を主要な対象としているため。</p> <p>※R3の生徒数(2,600名)を基に、生徒の減少(70名/年)を考慮している。</p> <p>④R3～R12の推定延べ参加者数 →3,884名（①×③）</p> <p>⑤目標値（H28～R12の累計延べ参加者数） →6,977名（2,549+②+④）≒7,000名</p>
	生物多様性への理解の促進		R12目標値	7,000人	